

事業番号	07 07 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	営業推進事業	部局	産業労働部	課・室	営業局	
		実施期間	R1 ～	E-mail	eigyō @ pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

- ・小規模事業者や中小企業は、業界分析などのマーケティング活動や新たな販路開拓などの営業活動に十分な経営資源を割けない。また、物価高騰の影響が業績を圧迫している。
- ・このため、生産から販売まで一貫したマーケティング支援体制を構築し、商談機会の提供や情報発信等による事業者支援が必要である。

2 事業目的

県民の稼ぐ意識・外への意識を醸成し、世界標準の品質管理などにより商品力を高め外資を引きつけるとともに、自然やまち、人も含めた全ての面で地域全体の魅力を高め、域内で“かけがえのない”価値を生み出し磨き続けることによって、力強い「信州ブランド」を形成し、経済的自立性の高い信州創生を目指す。

3 事業目的を達成するための取組

①県内生産者・事業者と県外のつなぎ役

- ・大阪・関西万博を契機とした万博期間中に訪れる観光客と関西マーケットに向けた長野県産品の販売促進・販路開拓
- ・「しあわせ商談サイトNAGANO」を活用した商談会の開催
- ・県外シェフ等を招へいた産地視察・食材提案会の開催
- ・米国関税措置や価格高騰の中、適正な価格での取引と長野県産品の需要拡大に向けた西日本マーケットでの販売促進・販路開拓

②価値創造のための"学びと実践"の場づくり

- ・10年先、20年先を見据えた「新たな信州ブランド」の開発支援
- ・海外見本市・商談会・長野フェア開催等による事業者の輸出支援
- ・米国関税措置に影響される県内事業者を支援するため、米国以外の販路開拓、拡大の機会を創出（カナダ、オーストラリア）
- ・県産品の輸出拡大を加速的に進めるため、市場が広がる海外での販路拡大を支援

③信州ブランドの確立

- ・国内外で共感され選ばれるブランドの確立と情報発信
- ・欧州における現地プロモーションの実施
- ・銀座NAGANOの運営による首都圏での信州ブランドの発信強化

4 成果指標

（推移の凡例 ♯：改善 ♭：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度		R7年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移			
①	「しあわせ商談サイトNAGANO」 への登録者数	社	139	326	↗	274	↗	165	達成	サイトを活用したオンライン商談会等の実施により、前年度増加数 約330社の約5割の水準である165社の上積みを目指す。
②	海外輸出に取り組む県内事業 者数	社	192	205	↗	216	↗	210	達成	海外販路開拓の事業者支援を強化するため、前年度を上回る 210社を目標とする。
③	新たな信州ブランド戦略を理解し 情報発信を行う事業者	社	-	-	-	-	-	180	未達成	R6年度に再構築するブランド戦略への共通理解をもつ発信者を 230社に増やすことで、信州ブランドの発信力を高める。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	数値
2-1②	稼ぐ力とブランド力の向上	☆加工食品の輸出額	億円	2022 (R4)	78.9	2023 (R5)	113.5	2024 (R6)	118.6	2027 (R9)	124
2-1②	稼ぐ力とブランド力の向上	銀座NAGANOの来館者数(2023～2027年度の累計)	万人	2023 (R5)	75.2	2024 (R6)	129.0	2025 (R7)	272.5	2027 (R9)	425

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	72,275	335,496	91,211	498,982	288,795	413,568	12.0
R6年度	184,474	364,360	72,275	621,109	312,967	522,113	12.0
R5年度	88,806	342,693	210,145	641,644	371,358	424,252	12.0

9 今後の事業の方向性

(1) 上記 7、8 及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・「しあわせ商談サイトNAGANO」については、「新型コロナウイルス感染症」後の経済の回復状況や、対面方式の商談重視へバイヤーニーズが変化したほか、閲覧数やサイトを使ったバイヤーからの問い合わせ数の減少等、サイト運用の必要性が低下したことから、令和 8 年 3 月に運用を終了。運用終了後の登録済み商品及び事業者データの活用が課題。
- ・中東情勢が依然として不透明であることに加え、物価高騰が継続している。こうした状況の中、輸出拡大は、県の経済成長を図る上で不可欠。
- ・再定義を行った信州ブランディングについては、県職員アンケートによると県庁内においてもまだ大半の職員に浸透しておらず、また県内外の一般の方の認知も不十分。
- ・銀座NAGANOは、令和 6 年度のリニューアルや話題性を活かした切れ目ないプロモーション展開、信州らしい特徴あるイベントの開催などにより、来館者数が初めて100万人を突破し、リニューアル前の令和 5 年度比で64%増加。今後も店舗の魅力発信を継続し、女性・若者をターゲットとした新規顧客来店店の促進に努め、一層の増加を図る。

(2) 事業改善の方策

- ・「しあわせ信州商談サイト」の登録済みの商品及び事業者データについては、運用終了前に実施したアンケートで県内事業者の継続支援の意向を確認し、同意を得た商品情報をデータベースで保存することとして、営業局・長野県産業振興機構による販路拡大支援に活用する。
- ・主要各国のGDPやD&Bカントリーリスレーティング、県内加工食品の輸出国、県内1,531社に実施したアンケート結果等から、ターゲット国を選定。令和 8 年度は、米国、豪州に加え新たにカナダや欧州等に地域を広げ、バイヤー招へい商談会や現地での展示商談会の出展等を実施し、海外バイヤー等との繋ぎ役として、引き続き事業者支援に注力していく。
- ・信州ブランドの価値について、令和 8 年度は昨年度実施した県職員をターゲットとした「インナーブランディング」を引き続き行いつつ、庁外（県民等）への「アウターブランディング」にシフトしていく。具体的には、コアバリュー及びタグラインを周知するツールの作成及び広報活動の実施や、県内企業と連携した信州ブランドの発信等を実施する。
- ・銀座NAGANOのプロモーションによる長野県の魅力及び店舗の認知度向上に努め、新たな客層に向けたプロモーションにより新規顧客の来店促進に努める。

事業番号	07 07 01	細事業一覧（令和7年度実施事業分）	☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	営業推進事業	部局	産業労働部	課・室	営業局	

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
1	国内販路開拓事業		88,933 千円	84,843 千円	92,767 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	ビジネスネットワーク創造事業	委託 直接	県産品の販路開拓に向け、県内事業者とバイヤーとの商談機会を確保するための商談サイトの運営や包括連携締結先等のバイヤーを対象とした産地見学会を開催 バイヤーの産地見学会等 開催回数3回		
2	食品関連産業経営力アップ推進事業	補助金	県産品の販路開拓・拡大を進めるため、セミナーや商談会の開催（リアル及びオンライン）、県産品コーディネーターによるサポートなどを実施 経営力アップセミナー開催回数3回、展示会・商談会出展支援回数9回		
3	県産品振興事業	委託	大都市圏等における県産品の販売促進・認知度向上のため、百貨店等の商業施設において物産展を開催 物産展の開催回数5回		
4	沖縄交流プロジェクト推進事業	委託 負担金	県産品の販路拡大のため、沖縄県内での長野フェアの開催等、新規販路開拓調査を実施 物産展の開催回数1回		
5	2025大阪・関西万博 さわやか信州 プロモーション事業	委託	大阪・関西万博を契機とした西日本における県産品の販売促進・販路開拓のため、PRイベントを実施 イベント実施2回		
6	信州そば振興事業	委託	県内のそば関係団体を構成団体とする協議会を設置、長野県を代表する品目である「信州そばのリブランニング」に向けた検討を役員会・部会で実施。 役員会の開催3回、部会1回、「そばといえば信州」2026イベント開催1回		
7	営業戦略推進事業	直接	県産品の販路開拓・拡大に向けた営業活動を展開 県外・海外バイヤーとの商談・交渉等の回数600件		
8	西日本を中心とする県産品の販路開 拓・販売促進事業	委託	「大阪・関西万博」の開催を契機に、新たに西日本での営業活動を強化するため、商談会への出展、バイヤーの県内視察、販売促進活動を実施。 新規取引件数3件、既存取扱量96.3%、商談会1回・商談件数119件、県内産地視察5回、販売促進延べ122店舗		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
2	海外販路開拓事業		83,193 千円	97,173 千円	96,160 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	「長寿NAGANO の食」海外販路開拓支援事業	補助金	海外への県産品の販路拡大を図るため、海外からのバイヤー招へい商談会の実施や、海外見本市等への出展支援、現地での長野フェアの開催等 海外からのバイヤー招へい商談会・海外見本市・現地での長野フェア等の実施回数7回		
2	海外販路開拓支援事業	委託	海外への販路拡大を希望する県内事業者を支援するため、自治体初となる世界最大級のEXPOやイベントへのブース出展、バイヤー招へい商談会・現地でのレセプションの開催、海外プロモーション動画の制作等 海外からのバイヤー招へい商談会・EXPO出展・レセプション等実施回数6回 動画制作本数 17本		
3	海外への輸出拡大支援事業	委託	米国関税の影響を受ける県内事業者の輸出拡大のため、現地レセプション開催（トロント）、現地イベントでの長野県ブース出展や飲食店での長野フェア開催（パース）等 現地イベントへの出展、飲食店での長野フェアの開催等の実施回数4回		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
3	信州ブランド普及・発信事業		52,081 千円	34,933 千円	41,988 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	しあわせ信州普及・発信事業	直接 委託	「しあわせ信州ホームページ/魅力発信ブログ」並びに「しあわせ信州SNS」(X（旧Twitter）,Facebook,Instagram)による情報発信 しあわせ信州SNSによる情報発信回数1,850回		
2	県産品ブランド育成事業	負担金	県内ブランドを育成・発信するため、実践プログラムやブランド表彰を実施 育成支援事業講座実施回数8回、フォーラム・アワードの開催件数1件		
3	芸能人等を活用した話題性づくり情報発信事業	委託	首都圏を中心としたラジオ媒体等での長野県の情報発信 ラジオ番組での情報発信回数52回		
4	信州ジビエ活用促進事業	直接 委託	広報パートナーを活用した県内でジビエ料理を提供している飲食店の情報発信や、展示商談会への出展による販路開拓を実施。 広報パートナーによるSNS動画総再生回数137,000回、商談件数25件		
5	グローバル・プロモーション展開事業	委託	欧州現地スタッフと連携し、長野県出身シェフや現地著名人等のキーパーソンの協力を得て、欧州における現地プロモーションを実施 欧州における独自イベント実施回数1回、既存イベントへの出展回数1回 現地映画祭でのプロモーション動画上映回数106回、視聴者数19,080人(推計)		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
4	信州首都圏総合活動拠点運営事業		192,246 千円	289,106 千円	169,536 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	銀座NAGANO管理運営事業	直接 負担金	信州のヒト、コト、モノをトータルに発信し、信州の美しさと健康な暮らしを、首都圏をはじめ多くの人とシェアすることにより、コアな信州ファンを創造するために信州首都圏総合活動拠点（銀座NAGANO）を運営。 銀座NAGANOの営業日数360日（12/31～1/3、3/26休業）		
2	銀座NAGANO発信事業	直接 委託	コアな信州ファンの拡大に向けて、首都圏在住者に銀座NAGANOを周知 県・拠点主催イベント開催件数110回		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
5	「信州ブランド」共創・発信強化事業		7,799 千円	16,058 千円	13,117 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	「信州ブランド」共創・発信強化事業	直接 委託	信州ブランドを体現する企業や市町村との共通理解を深めるためのツール整備、シンポジウム開催、各種主体と連携した情報発信により、ブランドの効果的な訴求を図る デジタルコンテンツプラットフォーム利用登録ID数151		